



「DOYO組」クリスマス童謡コンサート（町生涯学習センター・ホール）

町民文芸

【短歌】 米納 三雄 選

手洗いも嗽もすれどわが家にも矢張り来ましたインフルエンザ
木に止まる鴉向く方に落ちゆく陽ともに見ようか沈みゆくまで
一年の成果を示す文化祭の作品に見るみな才能
ふんわりと優しく咲ける山茶花の淡き色合いじつと眺むる
通学の児らを笑顔で見守れる学習田の案山子六体
携帯電話は持たぬがよろし緊急の用あるごとく夫は電話す
足早に過ぎ行く歳月に遅れじと心に決めて若いも駆け足
華やける銀杏の黄葉束の間を仰ぐ吾が背にはらはらと散る
検診の異常のなきを祈りつつ結果待つ間は口を開かず
円高だ林安だなど騒ぎいるテレビのニュース吾に縁なし
阿蘇路来てホテルに宿る姉妹夜は更けたれど話は尽きず
満開の石路の花黄に冴えて庭一面に輝きており
剪定にまた低くなる庭木々か夫の身丈に合わされており
秋灯下机上視察に降り来しや枯蟻螂は学者顔して
応援をせしチャンピオン遂に負け勝ちたる選手悪魔のごとし

上村やす美 内山タミエ 緒方 明美 赤星 延子 田添 徳子 塚原 暁益 本田富美子 松本ぬい子 森田 房恵 内田乃武子 井上ユリ子 上村 かず 吉永由紀子 本田 隆章 渡辺 幸士

皆さんの作品をお待ちしております。
(町公民館事務局 ☎096-234-2447)

【星】

どの星が妻たろうかと涙ぐむ 林 雅之

寒空にひとときわ光る吾子の星 布田 愛子

星空を見上げて祖父は霜予報 坂口 政子

【落ち葉】

朱を少し残して柿の葉が落ちる 緒方 正堂

濡れ落ち葉もとは職場の鬼課長 北 仁子

落ち葉踏み古希の祝いの宮参り 緒方 瑞枝

【師走】

木枯らしに成りそう師走のマニフェスト 丸岡はる子

師走冷えに追い打ち不況風が吹く 成松 松枝

平凡に生き平凡に来る師走 渡辺 幸士

小鳥来て佛花切る手を休めけり 田端 慶子

夜時雨が竿に並べし玉霽 堀田 孝恵

歳修理漸く終えて年迎う 本田 信子

西南の役碑去り難く大櫓 楠本 美鶴

皓月の山は変わらず月冴ゆる 本田サツ子

秋佳き日天皇即位二十年 古田 幸子

曇り日も明るさ呉る、石落の花 高田れい子

【俳句】